

令和 7 年度
佐賀県聴覚障害者サポートセンター
事業報告

- I 管理運営業務の実施状況
- II センターの利用状況

令和 8 年 4 月
佐賀県聴覚障害者サポートセンター

I 管理運営業務の実施状況

1. 管理運営業務の実施状況（総論）

- (1) 管理運営の基本方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- (2) 利用者サービスの向上・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- (3) 職員の質の向上・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- (4) 地域とのかかわりの強化・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- (5) センター管理実績・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

2. 運営委員会の開催

- (1) 第1回運営委員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- (2) 第2回運営委員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

3. 管理運営業務の実績（各論）

- (1) 映像ライブラリー貸し出し事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- (2) 養成事業
 - ① 手話通訳者養成講座（通訳Ⅰ、通訳Ⅱ、通訳Ⅲ、現任、講師）・・・・・・・・ 7～16
 - ② 要約筆記者養成講座（要約筆記者、現任、講師）・・・・・・・・ 16～20
 - ③ 派遣事業（手話通訳者、要約筆記者）・・・・・・・・ 20～21
 - ④ 各種講座（手話、要約筆記、字幕制作、ICT活用）・・・・・・・・ 21～22
- (3) 全国統一試験（手話通訳者、要約筆記者）・・・・・・・・ 23～25
- (4) 字幕入り映像の制作・ICT活用講座・・・・・・・・ 25～26
- (5) 聴こえの相談・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26～31
- (6) ピアカウンセリング・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31～33
- (7) 各種相談・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33～39
- (8) 研修会、大会等参加状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40
- (9) 社会参加促進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40
- (10) 広報啓発事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 41～42
- (11) 災害避難訓練等・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 42～43
- (12) その他の事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 43
- (13) 知事会見、県議会等の情報保障・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 43

II センターの利用状況

- (1) 月別利用者数
- (2) 利用者内訳表
- (3) 12か年利用者数実績
- (4) 利用拒否件数

備考：表中等の令和7年度に属する月の令和8年1月～3月について年号の表示は、特別の場合を除き略している。

管理運営業務の実施状況

1. 管理運営業務の実施状況（総論）

センターは、平成 26 年 4 月 1 日佐賀県聴覚障害者サポートセンターとしてスタートした。センターは指定管理者制度により一般社団法人佐賀県聴覚障害者協会が受託し、令和 7 年度は 3 期目の 4 年度の年であり、通算で 12 年度目の年であった。

全国 48 番目の設立と遅い立ち上げであったが、センター独自の事業を加え、その特徴ある取り組みや、手話通訳士、手話通訳者、要約筆記者の全国統一試験の高い合格率等は全国的にも注目をあびているとともに、難聴者支援について全国聴覚障害者情報提供施設協議会の先進的な支援実践例として研究事業にもとりあげられたところである。

平成 30 年 9 月 26 日に施行された「佐賀県手話言語と聞こえの共生社会づくり条例」（以下「手話言語等条例」という。）を基礎として指定管理 3 期目の 4 年度として引き続き各種事業を実施するとともに、令和 6 年に本県で開催された新しい国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の情報支援者の養成を行い、大会のレガシーとして引き続き活動されている。

以上のこと等を踏まえ、管理運営業務仕様書並びに令和 7 年度の事業計画に基づき各種業務を着実に実施したところである。

（1）管理運営の基本方針

①利用者である聴覚障害者等に情報提供施設の使命である情報保障を多様な方法により確保するとともに手話通訳士、手話通訳者、要約筆記者の全国統一試験の合格者を着実に増加させた。

令和 2 年度に実施した「聴覚障害者くらしのニーズ調査」結果の課題に対し県、市町行政と連携しながら聴覚障害者の悩み、不安の解消にできるだけ努めた。

②聴覚障害者の日常生活や職場、家庭、地域での悩み等に寄りそい、高齢者のみの世帯等や職場での意思疎通に重点をおきカウンセリング等を行った。

平成 28 年 11 月 1 日指定を受けた指定特定相談事業所は、令和 4 年 11 月 1 日に更新し各種社会資源との連携を図り実効性のある相談業務に努めた。

③加齢性難聴者の増加に対応して聴こえの相談の一層の充実を図るとともに、センターから出向く巡回聴こえの相談や公民館等での高齢者向けの出前講座を実施した。さらに佐賀県耳鼻咽喉科医会と連携して「80－30 運動」により、認知症予防の一助を目指した。

④施設の管理にあたっては、来館者の多数が聴覚障害者であることに十分に配慮した視覚的情報発信、災害対策として安否確認システムによるきめ細かな対応を関係機関とも十分連携して身の安全の確保に努めた。また災害時・緊急時における聴覚障害者への情報保障体制について市町、警察、消防や情報支援団体との一層の連携に努めるとともに、佐賀地方気象台の防災管理官から気象予測、鳥獣アドバイザーからクマや鳥獣対策について研修会を実施した。

⑤事務事業にあたってはAIの急速な進展への対応情報の的確な伝達ができるよう市町担当者を含めて各種研修を実施した。

(2) 利用者サービスの向上

- ①聴こえの相談については、当センターの言語聴覚士による丁寧な聴力測定、相談者の生活実情をヒアリングするとともに補聴器の貸し出し及びアフターケア等を利用者に寄りそって対応した。また地区公民館に出向き、測定、相談を行った。
- ②ピアカウンセリングについては、当センターでの相談を受けるとともに、高齢者・施設入所者訪問を行い、各種悩みや相談に対応した。難聴者については、聴こえの相談時に併せて行った。
- ③手話通訳者、要約筆記者、字幕制作者の養成については、カリキュラムに沿った講座を行うとともに県外からも一流の講師を招聘して質の高いものに努めた。
- ④映像等の制作・貸し出しについては、聴力障害者情報文化センターからできるだけ当事者の興味ある映像作品を選択するとともに、県内のイベント等について映像提供を受け当センターで字幕を付け、利用者のローカルな話題へのアクセスに努めた。
- ⑤聴覚障害者のスマホの普及は8割を超えており、その操作等についての相談や公共インフラとしての電話リレーサービスへの登録を奨めた。ろう者によるろう者のための情報配信「手話で語るきらきら」を行い、ニュースの他、災害、感染症、耳の日、手話表現等バラエティーに富んだ内容となった。

(3) 職員の質の向上

I C Tの進化が著しい状況に対応し、情報提供施設としての役割の的確な実施に必要な各種研修に積極的に参加した。なお、コロナ禍に伴い一部はオンライン研修や会議となった。

毎週水曜日に全職員によるミーティングを行い、情報の共有及び意見交換で利用者サービスの向上や職員の資質向上に努めた。

(4) 地域とのかかわりの強化

佐賀県聴覚障害者協会、佐賀県難聴者・中途失聴者協会、佐賀県手話通訳問題研究会、佐賀県手話の会連絡協議会、佐賀県手話通訳士協会、佐賀県要約筆記者の会等の団体、ろう学校・寄宿舍、聴覚障害児・生徒が在学する難聴学級、多久高校、神埼清明高校、佐賀女子高校、星生学園、聴覚障害者を雇用する企業・福祉施設、おたっしや本舗、福祉施設、耳鼻咽喉科医会、社会福祉協議会、西九州大学、佐賀大学等との関わりを持つとともに、地域の高齢者教室等を通じて県民の聴覚障害への理解啓発に努めた。

(5) センター管理実績

① 事業実施期間 令和7年4月1日～令和8年3月31日

② 管理業務の実施状況

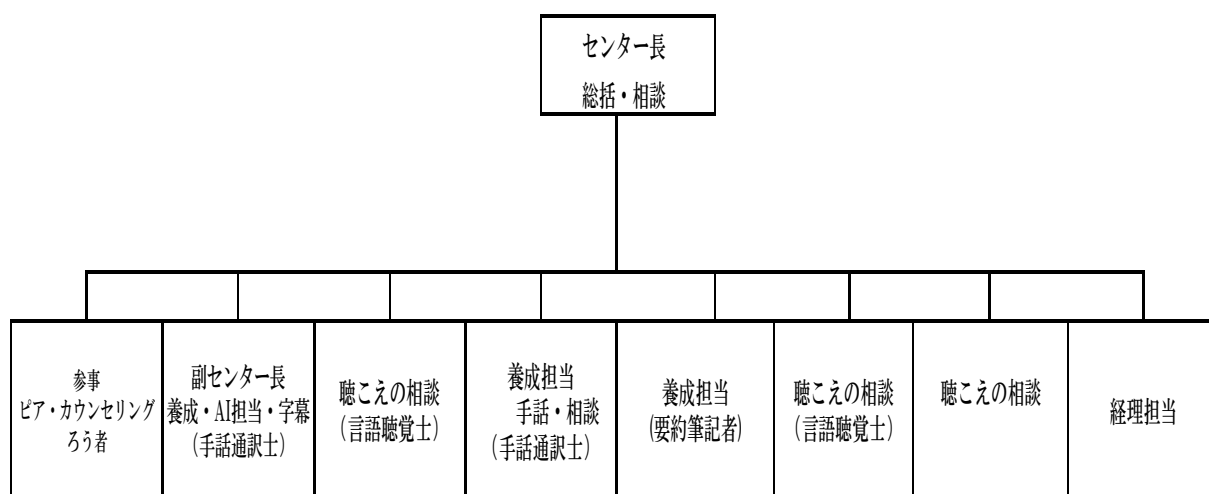
ア 運営状況

開館日 火、水、木、金、土、日

利用時間 9:30～18:00

休館日 月曜日、祝日、12月29日～1月3日

イ 組織体制



③ 公用車管理（走行キロ数）

4月	299 km
5月	206 km
6月	224 km
7月	619 km
8月	89 km
9月	226 km
10月	236 km
11月	88 km
12月	326 km
令和8年1月	33 km
2月	62 km
3月	45 km
計	2,453 km

2. 運営委員会の開催

(1) 第1回運営委員会

期日：令和7年5月21日(水)

時間：13時30分～15時

場所：センター研修・会議室

I. 開会

II. 委員長あいさつ

III. 議事

① 令和6年度事業実績及び利用者の状況について

② 令和7年度事業計画について

③ その他

IV. 次回開催予定日

V. 閉会

令和7年度 第1回運営委員会委員出欠状況

所	属	職 名	出 欠
佐賀大学教育学部		教授	出 席
京都聴覚言語障害者福祉協会法人事業本部		本部長	欠 席
大分大学福祉健康科学部		教授	オンライン出席
佐賀星生学園		校長	出 席
佐賀県立ろう学校		校長	出 席
佐賀市保健福祉部障がい福祉課		課長	出 席
佐賀市自治会協議会		会長	出 席
佐賀県耳鼻咽喉科医会		会長	欠 席
佐賀県警察本部 警務部 警務課		人事企画官	出 席
佐賀広域消防局警防課		参事兼副課長	出 席
佐賀県教育委員会		指導教員	出 席
佐賀県言語聴覚士会		会長	出 席
佐賀市補聴器専門店会		代表	出 席
(株)ローカルメディアラボ		代表取締役オープンデータ伝道師	欠 席
サポートセンターを応援する会		代表	出 席
オブザーバー			
佐賀県健康福祉部障害福祉課		課長	出 席
佐賀県健康福祉部障害福祉課		企画担当	出 席
(一社)佐賀県聴覚障害者協会		副理事長	出 席
佐賀県難聴者・中途失聴者協会		会長	出 席
佐賀県手話の会連絡協議会		会長	出 席
佐賀県手話通訳問題研究会		会長	出 席
佐賀県手話通訳士協会		会長	出 席
NPO法人全国要約筆記問題研究会佐賀県支部		支部長	出 席

(2) 第2回運営委員会

期日：令和7年11月19日（水）

時間：13時30分～15時

場所：センター研修・会議室

議題

I. 開会

II. 委員長あいさつ

III. 議事

① 令和7年度4月～10月事業の執行状況について

② その他

IV. 次回開催予定日について

V. 閉会

令和7年度 第2回運営委員会委員出欠状況

所 属	職 名	出 欠
佐賀大学教育学部	教授	出 席
京都聴覚言語障害者福祉協会法人事業本部	本部長	オンライン出席
大分大学福祉健康科学部	教授	欠 席
佐賀星生学園	校長	出 席
佐賀県立ろう学校	校長	出 席
佐賀市保健福祉部障がい福祉課	課長	出 席
佐賀市自治会協議会	会長	欠 席
佐賀県耳鼻咽喉科医会	会長	出 席
佐賀県警察本部 警務部 警務課	人事企画官	代理出席
佐賀広域消防局警防課	参事兼副課長	出 席
佐賀県教育委員会	指導教員	出 席
佐賀県言語聴覚士会	会長	出 席
佐賀市補聴器専門店会	代表	出 席
(株)ローカルメディアラボ	代表取締役オープンデータ伝道師	出 席
サポートセンターを応援する会	代表	出 席

オブザーバー

佐賀県健康福祉部障害福祉課	副課長	出 席
(一社)佐賀県聴覚障害者協会	副理事長	出 席
佐賀県難聴者・中途失聴者協会	会長	出 席
佐賀県手話の会連絡協議会	会長	出 席
佐賀県手話通訳問題研究会	会長	出 席
佐賀県手話通訳士協会	会長	出 席
NPO法人全国要約筆記問題研究会佐賀県支部	支部長	出 席

3. 管理運営業務の実績（各論）

（1）映像ライブラリー貸し出し事業

① 字幕付きDVDの受入・制作

ア 制作分 0 本

イ 受入 令和 7 年度版

前期購入分 8 本

後期購入分 15 本

合計 23 本

ウ 寄贈分

聴力障害者情報提供文化センターより 20 本

令和 6 年度 所有数 854 本

令和 7 年度 新規受入・制作総数 43 本

所有総計 897 本

消却処分 1 本

所有総計 896 本

② ライブラリー貸出状況

（単位人：本）

年 度	区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
7 年度	人数	4	5	7	10	5	2	5	4	4	2	1	1	5 0
	本数	12	15	21	30	15	6	15	12	12	6	3	3	1 5 0
前年度	人数	3	1	3	3	3	2	1	1	2	3	1	2	2 5
	本数	7	3	9	9	9	6	3	3	6	9	2	6	7 2

人気DVD：教場 9 本 ポツンと一軒家 7 本 コウノドリ 6 本 ゆっつらーと佐賀市 5 本 他各 3 本

(2) -① 養成事業・各種講座 手話

① 手話通訳者養成講座 (講師)

ア 手話通訳者養成講座 通訳Ⅰ課程 (1クール目)

(単位：人)

回	月 日	開始時刻	終了時刻	内 容
1	4 月 13 日	10:00	12:00	講義 手話通訳者としての心構え (講義)
		13:00	15:00	指の代理的表現・具体的表現
2	4 月 20 日	10:00	12:00	表情・指さしの表現
		13:00	15:00	繰り返しの表現
3	4 月 27 日	10:00	12:00	主語の明確化
		13:00	15:00	手話の特徴まとめ 1
4	5 月 11 日	10:00	12:00	手話の特徴まとめ 2
		13:00	15:00	通訳の仕事を知る
5	5 月 18 日	10:00	12:00	聞き取り通訳
		13:00	15:00	講義 ソーシャルワーク (講義)
6	5 月 25 日	10:00	12:00	場面通訳 1
		13:00	15:00	場面通訳 2
7	6 月 8 日	10:00	12:00	場面通訳 3 電話通訳
		13:00	15:00	文章の要約 1
8	6 月 15 日	10:00	12:00	文章の要約 2
		13:00	15:00	聞いて要約 1
9	6 月 29 日	10:00	12:00	聞いて要約 2
		13:00	15:00	読み取り通訳 1
10	7 月 13 日	10:00	12:00	読み取り通訳 2
		13:00	15:00	読み取り通訳 3
11	7 月 20 日	10:00	12:00	読み取り通訳 4
		13:00	15:00	読み取り通訳 5
12	7 月 27 日	10:00	12:00	見て要約 1
		13:00	15:00	見て要約 2
13	8 月 3 日	10:00	12:00	聞き取り通訳 1
		13:00	15:00	聞き取り通訳 2
14	8 月 10 日	10:00	12:00	聞き取り通訳 3
		13:00	15:00	聞き取り通訳 4
15	8 月 24 日	10:00	12:00	聞き取り通訳 5
		13:00	15:00	場面通訳 1
16	8 月 31 日	10:00	12:00	場面通訳 2
		13:00	15:00	場面通訳 3
17	9 月 14 日	10:00	12:00	場面通訳 4
		13:00	15:00	場面通訳まとめ
18	9 月 21 日	10:00	12:00	(講義) 身体障害者福祉概論
		13:00	15:00	まとめ・質疑応答

申込者数 7 人

修了者数 6 人

イ 手話通訳者養成講座 通訳 I 課程 (2 クール目)

(単位：人)

回	月 日	開始時刻	終了時刻	内 容
1	10 月 5 日	10:00	12:00	指の代理的表現
		13:00	15:00	具体的表現
2	10 月 12 日	10:00	12:00	表情・指さしの表現
		13:00	15:00	繰り返しの表現
3	10 月 26 日	10:00	12:00	主語の明確化
		13:00	15:00	手話の特徴まとめ 1
4	11 月 9 日	10:00	12:00	手話の特徴まとめ 2
		13:00	15:00	通訳の仕事を知る
5	11 月 16 日	10:00	12:00	手話通訳者の心構え
		13:00	15:00	聞き取り通訳
6	11 月 30 日	10:00	12:00	場面通訳 1
		13:00	15:00	場面通訳 2
7	12 月 7 日	10:00	12:00	講義 身体障害者福祉概論
		13:00	15:00	電話通訳
8	12 月 14 日	10:00	12:00	文章の要約 1
		13:00	15:00	文章の要約 2
9	12 月 21 日	10:00	12:00	聞いて要約 1
		13:00	15:00	聞いて要約 2
10	1 月 11 日	10:00	12:00	読み取り通訳 1
		13:00	15:00	読み取り通訳 2
11	1 月 18 日	10:00	12:00	読み取り通訳 3
		13:00	15:00	読み取り通訳 4
12	1 月 25 日	10:00	12:00	読み取り通訳 5
		13:00	15:00	見て要約 1
13	2 月 1 日	10:00	12:00	見て要約 2
		13:00	15:00	聞き取り通訳 1
14	2 月 8 日	10:00	12:00	聞き取り通訳 2
		13:00	15:00	聞き取り通訳 3
15	2 月 22 日	10:00	12:00	聞き取り通訳 4
		13:00	15:00	聞き取り通訳 5
16	3 月 1 日	10:00	12:00	講義 ソーシャルワーク
		13:00	15:00	場面通訳 1
17	3 月 15 日	10:00	12:00	場面通訳 2
		13:00	15:00	場面通訳 3
18	3 月 22 日	10:00	12:00	場面通訳 4
		13:00	15:00	まとめ

申込者数 9 人

修了者数 8 人

ウ 手話通訳者養成講座 通訳Ⅱ課程（1クール目）

（単位：人）

回	月 日	開始時刻	終了時刻	内 容
1	4 月 13 日	10:00	12:00	講義 手話通訳の理念と仕事Ⅱ
		13:00	15:00	話を聞いて要約 1
2	4 月 20 日	10:00	12:00	話を聞いて要約 2
		13:00	15:00	手話を見て要約 1
3	4 月 27 日	10:00	12:00	手話を見て要約 2
		13:00	15:00	手話を見て要約 3
4	5 月 11 日	10:00	12:00	読み取り通訳 1
		13:00	15:00	読み取り通訳 2
5	5 月 18 日	10:00	12:00	読み取り通訳 3
		13:00	15:00	読み取り通訳 4
6	5 月 25 日	10:00	12:00	聞き取り通訳 1
		13:00	15:00	聞き取り通訳 2
7	6 月 8 日	10:00	12:00	聞き取り通訳 3
		13:00	15:00	聞き取り通訳 4
8	6 月 15 日	10:00	12:00	ことばのしくみ
		13:00	15:00	手話通訳者登録制度概要
9	6 月 29 日	10:00	12:00	事例検討 1
		13:00	15:00	場面通訳 1
10	7 月 13 日	10:00	12:00	事例検討 1
		13:00	15:00	場面通訳 2
11	7 月 20 日	10:00	12:00	事例検討 2
		13:00	15:00	場面通訳 3
12	7 月 27 日	10:00	12:00	事例検討 3
		13:00	15:00	場面通訳 4
13	8 月 3 日	10:00	12:00	事例検討 4
		13:00	15:00	場面通訳 5
14	8 月 10 日	10:00	12:00	事例検討 5
		13:00	15:00	場面通訳 6
15	8 月 31 日	10:00	12:00	場面通訳 6
		13:00	15:00	場面通訳 7
16	9 月 14 日	10:00	12:00	場面通訳 7
		13:00	15:00	ロールプレイ 1
17	9 月 21 日	10:00	12:00	ロールプレイ 2
		13:00	15:00	ロールプレイ 3

申込者数 6 人

修了者数 5 人

エ 手話通訳者養成講座 通訳Ⅱ課程 (2 クール目)

(単位：人)

回	月 日	開始時刻	終了時刻	内 容
1	10 月 5 日	10:00	12:00	講義 手話通訳の理念と仕事Ⅱ
		13:00	15:00	話を聞いて要約 1
2	10 月 12 日	10:00	12:00	話を聞いて要約 2
		13:00	15:00	手話を見て要約 1
3	10 月 26 日	10:00	12:00	ことばのしくみ
		13:00	15:00	手話を見て要約 2
4	11 月 9 日	10:00	12:00	手話を見て要約 3
		13:00	15:00	読み取り通訳 1
5	11 月 16 日	10:00	12:00	読み取り通訳 2
		13:00	15:00	読み取り通訳 3
6	11 月 30 日	10:00	12:00	読み取り通訳 4
		13:00	15:00	聞き取り通訳 1
7	12 月 7 日	10:00	12:00	聞き取り通訳 2
		13:00	15:00	聞き取り通訳 3
8	12 月 14 日	10:00	12:00	聞き取り通訳 4
		13:00	15:00	講義 手話通訳の理念と仕事Ⅱ
9	12 月 21 日	10:00	12:00	場面通訳 1
		13:00	15:00	事例検討 1
10	1 月 11 日	10:00	12:00	場面通訳 2
		13:00	15:00	事例検討 2
11	1 月 18 日	10:00	12:00	場面通訳 3
		13:00	15:00	事例検討 3
12	1 月 25 日	10:00	12:00	場面通訳 4
		13:00	15:00	事例検討 4
13	2 月 8 日	10:00	12:00	場面通訳 5
		13:00	15:00	事例検討 5
14	2 月 22 日	10:00	12:00	場面通訳 6
		13:00	15:00	事例検討 6
15	3 月 1 日	10:00	12:00	場面通訳 7
		13:00	15:00	事例検討 7
16	3 月 15 日	10:00	12:00	ロールプレイ 1
		13:00	15:00	ロールプレイ 2
17	3 月 22 日	10:00	12:00	ロールプレイ 3
		13:00	15:00	手話通訳者登録制度概要・まとめ

申込者数 6 人

修了者数 5 人

オ 手話通訳者養成講座 通訳Ⅲ（実践）課程

（単位：人）

回	月 日	開始時刻	終了時刻	内 容
第1講座	12月13日	10:00	12:00	通訳のやり方・あり方を考えよう（講義）
第2講座	12月13日	13:00	15:00	事例検討とロールプレイ 1
第3講座	12月27日	10:00	12:00	事例検討とロールプレイ 2
第4講座	12月27日	13:00	15:00	事例検討とロールプレイ 3
第5講座	2026年 1月10日	10:00	12:00	実習前学習・現場実習・場面の作り方（講義）
第6講座	2026年 1月10日	13:00	15:00	講演会通訳 観察学習
第7講座	1月31日	10:00	12:00	手話通訳実習①（事前学習）講義 講演会場面
第8講座	1月31日	13:00	15:00	手話通訳実習①（現場学習） 講演会場面
第9講座	2月21日	10:00	12:00	手話通訳実習②（事前学習）講義 会議場面
第10講座	2月21日	13:00	15:00	手話通訳実習②（現場学習） 会議場面
第11講座	3月14日	10:00	12:00	手話通訳実習③（事前学習）講義 医療場面
第12講座	3月14日	13:00	15:00	手話通訳実習③（現場学習） 医療場面

申込者数 6人

修了者数 6人

カ 手話通訳者養成講座 現任研修

（単位：人）

回	月 日	開始時刻	終了時刻	内 容	受講者数	ろう講師 （見学）
1	5月31日	13:00	17:00	聞き取り通訳作業の過程	11人	2人
				聞き取り通訳	11人	2人
2	6月21日	10:00	12:00	読み取り通訳作業の過程	11人	3人
		13:00	15:00	読み取り通訳	11人	3人
3	7月19日	10:00	12:00	聞き取り通訳作業の過程	10人	1人
		13:00	15:00	聞き取り通訳	10人	1人
4	9月28日	10:00	12:00	読み取り通訳伝達力・表現力	8人	2人
		13:00	15:00	読み取り通訳	8人	2人

申込者数 19人

キ 手話通訳者全国統一試験対策講座

(単位：人)

回	月 日	開始時刻	終了時刻	内 容
1	4月12日	10:00	12:30	試験対策講義
2		13:30	16:00	実技学習
3	4月26日	10:00	12:30	講義「障害者福祉概論」
4		13:30	16:00	実技学習
5	5月10日	10:00	12:30	講義「手話通訳の心構え」
6		13:30	16:00	実技学習
7	5月24日	10:00	12:30	実技学習
8		13:30	16:00	実技学習
9	6月7日	10:00	12:30	実技学習
10		13:30	16:00	講義「ソーシャルワーク概論」
11	6月28日	10:00	12:30	実技学習
12		13:30	16:00	講義「手話通訳の理念と仕事Ⅰ」
13	7月12日	10:00	12:30	実技学習
14		13:30	16:00	実技学習
15	7月26日	10:00	12:30	実技学習
16		13:30	16:00	実技学習
17	8月2日	10:00	12:30	実技学習
18		13:30	16:00	実技学習
19	8月16日	10:00	12:30	講義「手話通訳者登録制度の概要」
20		13:30	16:00	実技学習
21	8月30日	10:00	12:30	実技学習
22		13:30	16:00	実技学習
23	9月13日	10:00	12:30	実技学習
24		13:30	16:00	実技学習
25	9月27日	10:00	12:30	実技学習
26		13:30	16:00	実技学習
27	10月4日	10:00	12:30	実技学習
28		13:30	16:00	実技学習
29	10月5日	15:15	18:15	実技学習
30	10月11日	10:00	12:30	実技学習
31		13:30	16:00	実技学習
32	10月12日	15:15	18:15	実技学習
33	10月25日	10:00	12:30	実技学習
34		13:30	16:00	実技学習
35	10月26日	10:00	12:30	ことばの仕組み
36		13:30	18:15	筆記試験対策「要点をつかむ」
37	11月1日	10:00	12:30	実技学習
38		13:30	16:00	実技学習
39	11月8日	10:00	12:30	実技学習
40		13:30	16:00	実技学習 まとめ
41	11月15日	10:00	12:30	実技学習
42		13:30	16:00	実技学習

43	11月22日	10:00	12:30	実技学習
44		13:30	16:00	実技学習
45	11月29日	10:00	12:30	実技学習
46		13:30	16:00	実技学習

※3月15日「対策講座受講選考試験」実施 申込者数 10人
筆記試験及び実技試験（場面通訳）受講資格を満たしていると判断

受講者数 8人

ク 手話通訳士試験対策講座

（単位：人）

回	月 日	開始時刻	終了時刻	内 容	参加者	開催場所
1	5月17日	9:30	13:30	聞き取り通訳学習	4	佐賀県聴覚障害者 サポートセンター ※第5・6回講座 は学科試験合格 者のみが受講可
2	6月14日	9:30	13:30	読み取り通訳学習	4	
3	7月5日	14:00	17:00	聞き取り通訳学習	3	
4	7月6日	10:00	15:00	聞き取り通訳学習	4	
5	8月23日	9:30	13:30	読み取り通訳学習	4	
6	9月20日	9:30	13:30	模擬練習 (読み取り・聞き取り)	3	

*学科試験：令和7年7月27日

*実技試験：令和7年9月28日

ケ 福祉・介護・企業・自治体等職員を対象とした「手話講習会」（前期）

（単位：人）

回	月 日	開始時刻	終了時刻	内 容	参加者	開催場所
1	6月7日	10:00	12:00	聴覚障害者理解	3	佐賀県聴覚障害者 サポートセンター
2	6月14日	10:00	12:00	自己紹介	2	
3	6月28日	10:00	12:00	挨拶、数字	1	
4	7月12日	10:00	12:00	趣味、仕事	3	
5	7月26日	10:00	12:00	家族	1	
6	8月2日	10:00	12:00	住所	2	
7	8月23日	10:00	12:00	福祉	1	
8	8月30日	10:00	12:00	全員欠席のため休講	0	

申込者数 4人

ケ 福祉・介護・企業・自治体等職員を対象とした「手話講習会」（後期）

（単位：人）

回	月 日	開始時刻	終了時刻	内 容	参加者	開催場所
1	11月8日	10:00	12:00	聴覚障害者理解	2	佐賀県聴覚障害者 サポートセンター
2	11月15日	10:00	12:00	自己紹介	3	
3	11月22日	10:00	12:00	挨拶、数字	3	
4	11月29日	10:00	12:00	趣味、仕事	2	
5	12月13日	10:00	12:00	家族	2	
6	12月20日	10:00	12:00	住所	3	
7	1月17日	10:00	12:00	福祉	2	
8	1月24日	10:00	12:00	まとめ	4	

申込者数 5人

② 講師養成講座

ア 手話奉仕員養成講座担当講師連続 カリキュラム 山口会場 (単位：人)

ウェブ 研修	手話動画視聴 テキスト用 クラウド教材	手話講座の指導で大切にしたいこと CL とロールシフトについて 手話奉仕員養成改定テキストについて その他
回	月 日	内 容
第 1 回	8 月 23 日 (土)	オリエンテーション 指導案の作成について
	8 月 24 日 (日)	第 1～10 講座 手話との出会い 第 1 講座 目で見ることばを使ってみましょう
第 2 回	9 月 27 日 (土)	第 5 講座 第 8 講座
	9 月 28 日 (日)	第 11～20 講座 語彙を増やそう 第 11 講座 一週間のことを話しましょう
第 3 回	11 月 22 日 (土)	第 13 講座 第 16 講座
	11 月 23 日 (日)	第 21～30 講座 文法を学ぼう 第 21 講座 物の形や動作
第 4 回	1 月 11 日 (土)	第 24 講座 第 27 講座
	1 月 12 日 (日)	第 31～40 講座 会話の力を高めよう 第 31 講座 会話の力を伸ばそう① (映画)
第 5 回	2 月 21 日 (土)	第 33 講座 会話の力を高めよう③ (仕事) 第 35 講座
	2 月 22 日 (日)	第 37 講座 グループワーク「講師に求められる力とは」

2 人受講 (ろう・きこえる)

修了者数 1 人

未修了者数 1 人

イ 手話通訳者養成担当講師連続講座 (通訳Ⅱ・Ⅲ カリキュラム 福岡会場 (単位：人))

ウェブ 研修	<配信期間> 7 月 7 日 (月) 午後 3 時 から 3 月 31 日 (月) まで	改定「手話通訳養成Ⅱ」テキストの概要とポイント 指導計画 (指導案) の作成ポイント 第 1～5 講座 話のポイントをつかもうⅠ・Ⅱ 指導計画 (指導案) の作成ポイント 第 6～9 講座 読み取り通訳をしよう 第 10～13 講座 聞き取り通訳をしよう 第 14～27 講座 場面通訳をしよう 事例検討学習 第 28～第 30 講座 ロールプレイを理解するために
回	月 日	内 容
第 1 回	7 月 19 日 (土)	改定「手話通訳養成Ⅱ」概要とポイント
		第 1～2 講座 話を聞いて要約
		第 3～第 5 講座 話を見て要約

		モデル・討議 見て要約
	7月20日(日)	指導案の作成 第6～第9講座 読み取り通訳をしよう 第10～第13講座 聞き取り通訳をしよう
		第6 モデル・討議
第2回	8月23日(土)	第2講座 聞いて要約
		第4講座 見て要約
	8月24日(日)	第8講座 読み取り通訳 第10講座 モデル・討議 聞き取り通訳
第3回	10月4日(土)	第11講座 聞き取り通訳
		第12講座 聞き取り通訳
	10月5日(日)	第14～第27講座 場面通訳
		事例検討学習
		モデル・討議 第14・15講座 場面通訳・事例検討
第4回	11月8日(土)	第16講座 場面通訳
		第17講座 事例検討
		第21講座 読み取り通訳⑤「デイサービスの1日」
	11月9日(日)	第28～第30講座 ロールプレイを理解するために
		第28講座 モデル・討議
第5回	12月20日(土)	手話通訳養成(Ⅲ)テキスト・指導所の概要とポイント
		第24～28講座 聞き取り通訳
		第1講座 通訳のやり方・あり方を考えよう
	12月21日(日)	第24講座 聞き取り通訳①「住宅用火災警報器について」
		第2～4講座 事例検討とロールプレイ
		第2講座 モデル・討議 事例検討とロールプレイ
第6回	2月21日(土)	第3講座 事例検討とロールプレイ
		第4講座 事例検討とロールプレイ
	2月22日(日)	グループ討議。講座のまとめ 修了式

2人受講(ろう・きこえる)

修了者数 1人

未修了者数 1人

ウ 手話奉仕員養成講座担当講師連続講座(講義編) オンライン形式 カリキュラム

月 日	講義テーマ
令和8年3月31日までに 各自で視聴レポート提出	障害者福祉の基礎(新規映像)
	ろうあ運動ときこえない人に関する福祉制度(新規映像)
	ボランティア活動(新規映像)
	手話通訳者養成制度の歴史と課題
	*手話奉仕員・手話通訳者養成共通

	聴覚障害の基礎知識
	手話の基礎知識
	聴覚障害者の生活

2人受講（ろう・きこえる）

修了者数 2人

エ 手話通訳者養成講座担当講師連続講座（講義編）オンライン形式

月 日	講義テーマ
令和7年3月31日までに 各自で視聴、およびレポ ート提出	聴覚障害児の言語発達とろう教育（新規映像）
	ことばの仕組みⅡ＜音声言語＞
	ことばの仕組みⅡ＜手話言語＞
	手話通訳者の健康管理
	手話通訳者養成制度の歴史と課題 ＊手話奉仕員・手話通訳者養成共有

受講対象者なし

（2）―②要約筆記者養成講座

ア．要約筆記者養成講座 1クール目 手書きコース（水曜日開催）

回数	講義日	開始	終了	教科名
1	4月23日	10:00	15:00	聴覚障害の基礎知識
2	4月30日	10:00	15:00	要約筆記の基礎知識Ⅰ
3	5月7日	10:00	15:00	日本語の基礎知識
4	5月14日	10:00	15:00	要約筆記の基礎知識Ⅱ
5	5月21日	10:00	15:00	
6	5月28日	10:00 13:00	12:00 15:00	
7	6月4日	10:00	15:00	話しことばの基礎知識
8	6月11日	10:00	15:00	
9	6月18日	10:00	13:00	
10	6月25日	10:00	13:00	社会福祉の基礎知識Ⅰ
11	7月2日	10:00	15:00	社会福祉の基礎知識Ⅱ
12	7月9日	10:00	15:00	伝達の学習
13	7月16日	10:00	15:00	要約の学習
14	7月23日	10:00	15:00	チームワーク

15	7月30日	10:00	12:00	ノートテイク
		13:00	15:00	
16	8月6日	10:00	15:00	
17	9月3日	10:00	15:00	
18	9月10日	10:00	15:00	
19	9月17日	10:00	15:00	対人援助
20	9月24日	10:00	15:00	総合練習
21	10月1日	10:00	15:00	総合練習
22	10月8日	10:00	15:00	要約筆記者のあり方、実技練習

申込数	2人
修了数	2人
修了率	100%

要約筆記者養成講座 2 クール目 パソコンコース（土曜日開催）

回数	講義日	開始	終了	教科名
1	9月6日	10:00	15:00	聴覚障害の基礎知識
2	9月13日	10:00	15:00	要約筆記の基礎知識Ⅰ
3	9月20日	10:00	15:00	日本語の基礎知識
4	9月27日	10:00	15:00	要約筆記の基礎知識Ⅱ
5	10月4日	10:00	15:00	
6	10月11日	10:00	12:00	
		13:00	15:00	話しことばの基礎知識
7	10月18日	10:00	15:00	
8	10月25日	10:00	15:00	
9	11月1日	10:00	13:00	社会福祉の基礎知識Ⅰ
10	11月8日	10:00	13:00	社会福祉の基礎知識Ⅱ
11	11月15日	10:00	15:00	対人支援
12	11月22日	10:00	15:00	伝達の学習
13	11月29日	10:00	15:00	要約の学習
14	12月6日	10:00	15:00	チームワーク
15	12月20日	10:00	15:00	

16	1月10日	10:00	15:00	
17	1月17日	10:00	15:00	ノートテイク
18	1月24日	10:00	15:00	
19	1月31日	10:00	15:00	
20	2月7日	10:00	15:00	要約筆記者のあり方、実技練習
21	2月21日	10:00	15:00	連係入力
22	2月28日	10:00	15:00	連係入力

申込数	7人
修了数	5人
修了率	71.4%

ウ 統一試験合格者対象 実践・遠隔コース (13:00～17:00)

回数	日にち	内 容	参加者数
1	4月5日	WebConnect を使って自宅から参加する	2人
2	4月12日	前ロールを作成する	2人
3	4月19日	前ロールの表出とリアルタイム入力	2人
4	4月26日	カラオケ機能と連係入力	2人
5	5月10日	UD トークの修正	1人
6	5月17日	UD トークを使いリスピークしたものを修正	2人

エ. 現任者対象 遠隔研修 (13:00～16:00)

回数	講義日	内 容	参加者数
1	4月3日	UD トーク接続について	6人
2	4月10日	UD トーク接続についてⅡ	4人
3	5月1日	カラオケ機能について	2人
4	5月8日	カラオケ機能についてⅡ	4人

エ. 要約筆記者 現任研修事業 (10:00～15:00)

回数	講義日	テーマ	参加者数
1	6月21日	音声認識の設置、リスピーク実習	9人

2	7月5日	「佐賀の歴史～佐賀戦争～」佐賀市文化財課 連係入力実習	9人
3	2月14日	難聴当事者と考える「利用しやすい要約筆記」 生成AI 初めの一步	10人
4	3月28日	指導者養成研修報告 事例検討	9人

オ. 要約筆記者講師養成事業 基礎研修手書き・パソコンコース 各1人

	講義日	場 所
第1クール	7月12日(土)・13日(日)	オンライン
第2クール	8月30日(土)・8月31日(日)	対面
第3クール	10月25日(土)・26日(日)	オンライン
第4クール	12月13日(土)・14日(日)	対面

修了者数：2人（100%）

カ. 全国統一要約筆記者認定試験 対策講座

回数	講義日	開始	終了	内 容	参加者数
1	11 月 29 日	15：30	16：30	試験説明（対面、オンライン）	7 人 2 人
2	12 月 21 日	10：00	12：00	ステップアップ研修（手書き）	2 人
		13：15	16：15	ステップアップ研修（パソコン）	5 人
3	12 月 27 日	10：00	12：00	手書き実技	2 人
		13：30	16：00	パソコン実技	4 人
4	1 月 11 日	10：00	12：00	手書き実技	3 人
		13：30	16：00	パソコン実技	5 人
5	1 月 18 日	10：00	12：00	手書き実技	2 人
		13：30	16：00	パソコン実技	6 人
6	1 月 25 日	10：00	12：00	手書き実技	1 人
		13：30	16：00	パソコン実技	5 人
7	2 月 1 日	10：00	12：00	手書き実技	2 人
		13：30	16：00	パソコン実技	6 人
8	2 月 8 日	10：00	12：00	手書き実技	3 人
		13：30	16：00	パソコン実技	6 人
					61 人

派遣事業（手話）

区分	月 日	内 容	開始	終了	時間	人数
1	5 月 21 日	第 1 回運営委員会	12:45	15:15	3	2
2	7 月 26 日	第 72 回佐賀県身体障害者福祉大会	9 : 00	12:00	3	4
3	7 月 27 日	第 66 回障がい児（者）の教育・福祉・就労研修大会	9 : 30	12:30	3	3
4	11 月 19 日	第 2 回運営委員会	12:30	15:00	2.5	2
5	11 月 23 日	つながるアートフェスタみんなで描く笑顔のわっ	10:00	13:30	3.5	3
6	2 月 3 日	令和 7 年度佐賀県障害者差別解消支援地域協議会	9 : 45	11:45	2	2
					17	16

※他事業

区分	月 日	内 容	開始	終了	時間	人数
1	9 月 23 日	映画「ら・かんぱねら」上映会&トークショー	12:30	16:00	3.5	1
2	11 月 23 日	聴覚障害向け日曜教室 「佐賀県の鳥獣被害の現状と課題」	9 : 15	12:15	3	2
3	1 月 17 日	聴覚障害向け日曜教室「地震についてのお話」	9 : 30	12:00	2.5	2
3	1 月 25 日	聴覚障害者向け ICT 活用講座「生成 AI について」	9:30	12:00	2.5	2
					11.5	7

派遣事業（要約）

区分	月 日	内 容	開始	終了	時間	人数
1	5 月 21 日	第 1 回運営委員会	12:30	15:00	2.5	2
2	7 月 26 日	第 72 回佐賀県身体障害者福祉大会	8:30	12:00	3.5	4
3	7 月 27 日	第 66 回障がい児（者）の教育・福祉・就労研修大会	9:30	12:30	3	4
4	11 月 19 日	第 2 回運営委員会	13:00	15:00	2	2
5	11 月 23 日	精神保健福祉大会スマイルフェスタ	10:00	14:00	4	2
6	12 月 21 日	第 14 回障害者の主張大会	8:30	12:30	4	3
7	2 月 3 日	令和 7 年度佐賀県障害者差別解消支援地域協議会	9:15	11:45	2.5	2
					21.5	19

※他事業

区分	月 日	内 容	開始	終了	時間	人数
1	9月7日	聴こえのセミナー 「補聴器と人工内耳、より良いきこえのために」	13:00	16:00	3	4
2	9月23日	映画「ら・かんぱねら」上映会&トークショー	11:00	12:00	3	3
3	1月17日	聴覚障害向け日曜教室「地震についてのお話」	9:30	12:00	2.5	1
4	3月7日	聴こえのセミナー「聞こえと脳」	9:30	12:00	2.5	4
5	3月15日	聴覚障害向け日曜教室「避難確保計画」	12:30	15:00	2.5	2
					13.5	14

(2)―④各種講座（手話、要約）

○手話関係自主事業

ア 佐賀県自治修習所新規採用職員研修

回	月 日	開始時刻	終了時刻	内 容	参加者	開催場所
1	10月22日	13:30	16:30	聴覚障害者理解と手話	44人	佐賀県聴覚障害者サポートセンター
2	10月24日	13:30	16:30	聴覚障害者理解と手話	40人	
3	10月29日	13:30	16:30	聴覚障害者理解と手話	46人	

*事前学習用DVD（指文字、あいさつ等）を作成し、受講者に視聴してもらう。

イ 教職員研修 3年経験者研修全校種合同研修会

回	月 日	開始時刻	終了時刻	内 容	参加者数	開催場所
1	5月13日	9:55	12:10	手話言語を通じたコミュニケーションの実際	約330人	佐賀市文化会館

*研修会の事前学習教材動画作成

ウ 教職員研修 年間視聴手話動画作成

回	時 間	内 容
1	11:59	・自己紹介、挨拶の表現
2	12:50	・感情・行動の表現
3	12:05	・学校生活でつかう言葉の表現
4	9:35 5:53	・曜日、月日、感情を表す表現 ・50音（指文字）、数字編

*他、アンケート回答で要望が多くあった表現など

◎佐賀女子高校 手話奉仕員養成講座

月 日	7年4月～8年3月
会 場	佐賀女子高校
内 容	奉仕員養成カリキュラム（2年間）
参加者	佐賀女子高校 福祉コース2年 5人
参加者	佐賀女子高校 福祉コース3年 5人

＊厚生労働省が定めるカリキュラムを修了した3年生5人に修了証書を授与

◎西九州大学 短期大学部介護福祉コース

月 日	7年10月～8年3月
会 場	西九州大学短期大学部
内 容	奉仕員養成カリキュラム（入門編）
参加者	西九州大学短期大学部 介護福祉コース 44人

◎佐賀星生学園 手話学習（手話班、放課後活動学習）

月 日	7年5月4日～7年11月27日 ・チャレンジワーク手話（前期9回・後期10回）受講者数：6～12人 ・放課後活動手話学習（6月～11月）全10回 受講者数：1～2人
会 場	佐賀星生学園
内 容	オープンスクール、星生祭ステージ発表、チャレンジワーク発表会に向け手話学習
参加者	希望学生

○佐賀市要約筆記講座 土曜日 10：00～12：00

	日 時	内 容	参加者数
1	6月7日	要約筆記について、筆談の体験	7人
2	6月14日	表記の考え方、表記に従って書く	7人
3	6月21日	聞き方のコツを知る、聞き分けて書く	7人
4	6月28日	要約、意図をとらえて書く	7人
5	7月5日	ソフトのインストール・設定、聞きながら入力する	7人
6	7月12日	変換方法の確認、Fキーメモ、単語登録	7人
7	7月19日	場面に適した訂正方法、短く表現するテクニック	7人
8	7月26日	聞きながら入力する	6人

受講者数	修了者数	修了率
7人	7人	100%

(3) 全国統一試験（手話通訳者、要約筆記者）

① 手話通訳者全国統一試験

月 日	内 容	会 場
6 月 2 日	試験説明資料配布 ・試験実施までの準備について ・筆記試験問題の出題範囲について ・試験当日の進行・採点について	京都手話研修センター ホームページ
7 月 7 日	実施団体（研修センター）へ 試験実施の申込書提出	
8 月 16 日	地域試験説明会	佐賀県聴覚障害者 サポートセンター
8/1～9/19	受験申し込み受付期間	
9 月 27 日～	試験監督者（アルバイト）募集手続き	
9 月 27 日	受験票の確認	佐賀県聴覚障害者 サポートセンター
9 月 27 日	試験会場、試験問題送付先を 実施団体（研修センター）へ提出 Google フォーム	
11 月 1 日	受験票作成、受験者へ送付	
11 月 13 日	実施団体（研修センター）より 試験問題、解答、採点資料配送	
11 月 14 日	試験問題書類等 部数チェック作業	佐賀県聴覚障害者 サポートセンター
11 月 14 日	実施団体（研修センター）へ 試験問題、採点資料確認報告	
12 月 5 日	試験会場準備・機材確認	佐賀県聴覚障害者 サポートセンター
12 月 5 日	試験前日試験監督者へ説明 ・受験生誘導、機械の操作等仕事	
12 月 6 日	試験（当日）	
12 月 6 日	筆記試験採点作業	
12/6～12/9	実技試験採点準備作業	
12/10～12/17	実技試験採点作業	
12 月 20 日	手話の要約文 適正評価	
12 月 20 日	実施団体（研修センター）へ 採点結果返却	
3 月 1 日	実施団体（研修センター）より 合格証書配送	
3 月 1 日	合否確認	佐賀県聴覚障害者 サポートセンター
3 月 4 日	受験者へ試験合否結果送付投函	
3 月 15 日	合格証書伝達式	佐賀県聴覚障害者 サポートセンター

受験申込者数 11 人

受験者数 10 人

合格者数 3 人

合格率 30.00%

全国 8.31%

② 全国統一要約筆記者認定試験

日付	内 容
8 月 20 日	全国統一要約筆記者認定試験説明会（ZOOM）参加
9 月 12 日	全国統一要約筆記者認定試験実施仮申し込み
12 月 16 日	全国統一要約筆記者認定試験受験申込書提出
1 月 9 日	全国統一要約筆記者認定試験受験者数変更届提出
1 月 20 日	・ 受験票配、USB 受領 ・ 受験者へ受験票、USB、説明書配付 ・ 受験料振込
2 月 5 日	・ 試験問題、内容物チェック ・ CD 音量、操作方法確認
2 月 15 日	・ 認定試験実施 ・ 試験後、試験関連物発送
3 月 7 日	・ 認定試験協会から合格番号発表通知（期間限定）
3 月 17 日	・ 認定試験協会へ合格者個人名報告 ・ 受験者への合否発送
3 月 25 日	認定試験協会から合格証受理
3 月 28 日	合格証書伝達式

（単位：人）

区 分	手書き	PC	計
受験者数	3	6	9
合格者数	1	2	3
合格率	33.3%	33.3%	33.3%

（単位：人）

全国	手書き	PC	計
受験者数	440	477	917
合格者数	89	155	244
合格率	20.2%	32.5%	26.6%

区分（PC）	2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7
受験者数（人）	1	7	7	6	8	8	10	9	9	14	8	6
合格者数（人）	0	2	3	1	2	2	3	0	2	4	3	3
合格率（％）	0	29	43	17	25	25	30	0	22	29	38	33
全国平均（％）	41	29	32	35	33	33	39	27	29	22	24	32.5

PC 合格者数・計 24 人

区分（手書き）	2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7
受験者数（人）	1	5	3	3	－	2	－	5	6	6	5	3
合格者数（人）	0	2	1	0	－	1	－	2	2	2	2	1
合格率（％）	0	40	33	0	－	50	－	40	33	33	40	33
全国平均（％）	34	28	27	35	33	33	39	27	24	20	36	20

手書き合格者数・計 13 人

（４）養成事業・各種講座 字幕制作 ICT 活用講座

○養成事業

① 字幕制作ボランティア講座

令和 8 年 2 月 10 日（火）～3 月 17 日（火）（3 時間×全 6 回）受講者数 5 人、修了者数 4 人

○字幕入り映像の制作

② 字幕制作・・・総数 13 本

自治体	本 数	内 容
佐賀市	（作業中・4 本）	防災について他
唐津市	（作業中・1 本）	彩なすまち唐津
多久市	（作業中・33 本）	プロモーションビデオ等
武雄市	（作業中・16 本）	武雄観どころ散歩
嬉野市	（作業中・15 本）	うれしの再発見
玄海町	（作業中・48 本）	ウェルカム玄海町
有田町	（作業中・1 本）	移住プロモーションビデオ
鹿島市 CATV	（作業中・20 本）	ガタリンピック、かしま伝承芸能祭
スポーツ協会	（作業中・23 本）	佐賀のスポーツ
国際交流協会	13 本（作業中 40 本）	日本語スピーチコンテスト
自主制作	（作業中・108 本）	聴こえのセミナーシリーズ他

字幕制作ボランティア作業 204 人（述べ人数） 作業時間計 407 時間

映像制作・・・総数 9 本

	本 数	内 容
佐賀県新規採用職員 研修用教材	1 本	手話の事前学習用
佐賀県教育センター 学習用教材	4 本	手話言語条例による教職員の手話・ 聴覚障害について学ぶための教材
手話で語るきらきら	4 本	YouTube 配信用動画 ろうキャスター 5 名による情報発信

手話語り	(作業中・8本)	県内のろう者・手話語り撮影 (佐賀の方言・歴史、技術職等)
------	----------	----------------------------------

- ③ ホームページの作成・閲覧、手話で語るきらきら（ろうキャスターによる情報配信）
・手話キャスター養成講座(OJT 研修) 4回実施

- ④ 聴覚障害者向け ICT 活用講座

○ICT 活用講座

1. スマホで撮る写真講座

令和7年10月12日(土) 15時15分～16時15分 参加者16人

2. パソコン教室 生成AIの使い方

令和8年1月25日(日) 10時～12時 参加者5名

*ICTに関する相談 95件

スマートフォン・アプリ、パソコンの使い方に関する相談が多い。

(5) 聴こえの相談

●相談支援事業

- ① 聴こえの相談事業

(単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
7年度新規利用者数	2	5	9	5	7	8	3	4	6	7	8	1	65
前年度新規利用者	3	2	3	4	3	6	5	2	1	3	1	5	38
① 聴こえの相談	2	3	8	5	7	6	3	4	5	7	8	1	59
② 補聴器相談	0	2	1	0	0	2	0	0	1	0	0	0	6
③ その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
再来	3	5	3	2	2	3	3	1	2	6	4	1	35
医師相談	0	2	1	1	0	2	1	0	0	2	1	1	11
電話/メール	4	2	3	2	0	1	2	1	1	1	2	3	22
7年度合計	9	14	16	10	9	14	9	6	9	16	15	6	133
前年度合計	10	8	8	15	10	12	11	9	6	7	4	13	113

- ② 新規利用者の年齢・性別

◇新規利用者の年齢・性別(4～3月)

(単位：人)

年齢	男性	女性	計	前年度(4月～3月)
30代以下	1	2	3	2
40代	1	3	4	

50 代	2	5	7	3
60 代	2	4	6	1
70 代	5	13	18	13
80 代	12	12	24	16
90 代以上	1	2	3	3
7 年度合計	24	41	65	38

③ 補聴器試聴・貸出・購入状況

(単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
試聴	3	3	5	2	4	5	4	2	4	5	3	2	42
貸出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
購入	1	0	2	0	2	1	1	0	1	2	0	1	11

④ 医師相談

(単位：人)

月	相談内容	人 数
4	事例相談（補聴器専門店からの相談を含む）	
5	突発性難聴について 聴き取りの向上について	2
6	耳鳴り、新規補聴器装用について	1
7	耳詰まり、新規補聴器装用について	1
8	事例相談（補聴器専門店からの相談を含む）	
9	補聴器の適合について 聞き返しが増えたことについて	2
10	聴覚過敏について	1
11	事例相談	
12	事例相談	
1	新規補聴器装用について 顎関節症・耳抜き・咽頭炎について	2

2	騒音環境での聞きとり、補聴器適合について	1
3	新規補聴器装用について	1
		計 11 人

⑤ 巡回聴こえの相談・出前講座

(単位：人)

巡 回 先	実 施 日	利用 者
大町町 大町町総合福祉保健センター美郷	4 月 22 日 (火)	6
武雄市 北方保健センター	4 月 30 日 (水)	4
有田町 福祉保健センター	5 月 20 日 (火)	8
多久市 社会福祉会館	5 月 22 日 (木)	4
佐賀市 東与賀保健福祉センター	6 月 17 日 (火)	3
みやき町 コミュニティセンターこすもす館	7 月 15 日 (火)	3
あいさが(佐賀県立視覚障害者情報・交流センター)	7 月 19 日 (土)	4
多久市 板屋公民館	8 月 20 日 (水)	6
唐津市 鎮西市民センター	8 月 26 日 (火)	6
佐賀市 赤松公民館	8 月 27 日 (水)	2
鹿島市 新世紀センター(第 2 庁舎)	9 月 16 日 (火)	3
多久市 原口公民館	9 月 26 日 (金)	5
唐津市 中山公民館(相知町)	10 月 8 日 (水)	6
太良町 総合福祉保健センター(しおさい館)	12 月 16 日 (火)	3
佐賀市 江上町公民館	2 月 18 日 (水)	2
江北町 八町北区集会所	2 月 21 日 (土)	5
江北町 江北町役場	3 月 24 日 (火)	9
		計 79 人

⑥ 高齢者向け出前講座・福祉施設職員向け研修

5 月 22 日 (木)	多久市社会福祉会館	参加者	27 人
6 月 4 日 (水)	勸興公民館	参加者	25 人
8 月 20 日 (水)	板屋公民館(多久市)	参加者	17 人
8 月 27 日 (水)	赤松公民館	参加者	18 人
9 月 26 日 (金)	原口公民館(多久市)	参加者	6 人
10 月 8 日 (水)	中山公民館(相知町)	参加者	16 人
11 月 11 日 (火)	江北町公民館	参加者	15 人
12 月 16 日 (火)	太良町総合福祉保健センター	参加者	16 人

2月18日(水) 江上町公民館(北川副町) 参加者 19人
 2月21日(土) 八町北区集会所(江北町) 参加者 23人
 計 182人

⑦ 聴こえのセミナー

実施日	参加者	担当補聴器店	講師	内容	会場
9月7日(日)	91人	あそう補聴器	長崎原爆病院	『補聴器と人工内耳』 ～より良いきこえのために～	ほほえみ館 視聴覚室
3月7日(日)	45人	岩永補聴器	デマント・ジャパン(株)	『聴こえと脳&最新AI 補聴器のご紹介』	佐賀商工ビル 7階 大会議室

⑧ みみサポーター養成講座

内容：加齢性難聴の特徴・聴こえの仕組み・様々なコミュニケーション方法
 聴きとりやすい環境設定・場面別の対応を考える

I 実施日 6月24日 7月8日 7月22日 (2時間×3回)

受講者 9人 修了者 5人

II 実施日 1月20日 2月3日 2月17日

受講者 9人 修了者 5人

⑨ 新規採用教職員研修

6月9日(月) 12:50～13:20

初任者実践研修Ⅰ「聴覚障害とコミュニケーション」

メートプラザ 327人

⑩ 各種相談(難聴者)

月	件数	相談内容					評価等	
		聴力測定	補聴器関係	コミュニケーション関係	生活関係	その他	継続	完結
令和7年4月	1	1						1
5月	1		1					1
6月	2	2						2
7月	1	1						1
8月	1	1						1

9月	2		2				2
10月	2	1	1				2
11月	1		1				1
12月	1		1				1
1月	1				1		1
2月	2		2				2
3月	1		1				1
計	16	6	9		1		16

○相談内容等

月 日	相談対象者	相談内容	対 応
4月23日	軽度難聴	会議に出席する機会が多いが、必要な声が聞き取れずに困っている。補聴器で聞きたい声だけを拾えるようになりますか。	測定結果から補聴器で聴き取りの改善が期待できる。ただし、用事がない日でも常時装用しなければ、聴き取りは改善しないことを説明。
5月23日	中等度難聴	会合や病院の受診場面などで聞き取りにくくなってきた。時には筆談になることもある。聴力低下が気になっている。	語音聴力結果から手帳に該当する可能性があり、耳鼻科を受診していただく。また、現在の聴力と補聴器が合っていないので再調整を促す。
6月11日	中等度難聴	日常会話が理解しづらくなった。耳鳴りがあり、体温計の音も聞こえない。補聴器を一度試したことがあるが、うるさくてすぐに返却してしまった。	以前の補聴器試聴時は調整が不適切であった可能性がある。測定結果から、補聴器で聞き取り改善が期待できる。補聴器トレーニングの説明を行い、両耳での装用を勧める。
6月13日	中等度難聴	20年前に突発性難聴になった。受診が遅れて治療は手遅れだった。職場でのやり取りで困っている。耳鳴りも続いている。	語音聴力検査の結果から補聴器装用で聴き取り改善が期待できる。併せて、耳鳴りの緩和も得られる。補聴器を試聴してから検討いただく。
7月3日	重度難聴	聞こえにくくなり、家族に集音器を買ってもらった。しかし、それでも聴き取りができなくて困っている。	測定結果から右耳では補聴器の効果が得られる見込みがある。身体障害者手帳の交付対象となる可能性があるため、耳鼻科受診を勧める。
8月30日	片耳難聴	40年前に左耳が真珠腫性中耳炎を発症し、鼓膜周辺を切除したため、聞こえなくなった。最近では、全体的に聴力が低下してきたように感じる。	右耳は高音域の聴力が低下しており、聞き取りが難しくなっている。語音聴力検査では、左耳に音を入れると聴き取れている。諦めずに補聴器を試してみることを勧める。
9月11日	中等度難聴	2年前から補聴器を使っている	両耳とも高音域が低下し聞き間違

		が会合で聞き取りづらく困っている。人工内耳は良く聴こえるときいたが、利用できるか？	が多い状態。測定の結果、補聴器の再調整で改善の見込みがある。人工内耳の適応基準には該当しない。
9月28日	軽度難聴	仕事で会議に出ることが多いが、聞き取れずに困っている。補聴器を使った方が良いか？	左右で聴こえの特性が異なっている。測定結果から、補聴器を使うことで聴こえの改善が期待できる。
10月8日	高度難聴	2年前から補聴器を使っているが、よく聞こえない。補聴器は近所の時計店で購入した。	現在の補聴器は再調整が必要。また、手帳に該当する可能性があるので、耳鼻科を受診していただく。
10月18日	重度難聴	長く補聴器を使っている。徐々に聴力が低下しているようだ。この先も低下していくか心配。	以前より若干低下がみられるが、大きな変動ではない。聴力は個人差が大きいので定期的な測定を勧める。
11月28日	中等度難聴	会合に参加しても話の内容が聞き取りにくい。以前、補聴器を試したが合わなかった。	高音域の聞こえが低下しており、聞き間違いが起きやすい状態。測定結果から補聴器で改善が期待できる。
12月18日	中等度難聴	幼少期から左耳は聞こえず、最近右耳の聞こえも低下してきた。集音器を使っているが、聞き取れなくなり困っている。	障害者手帳の対象となる可能性があるため、耳鼻科の受診を勧める。集音器ではなく、補聴器を使うことで、聴こえの改善が期待できる。
1月18日	中等度難聴	右耳は前に突発性難聴でほぼ聴こえない状態。左耳も突発性難聴を発症し聴こえにくい。耳鳴りがあり不眠が続いている。	両耳とも突発性難聴の影響で聞き間違いしやすい。測定結果から十分な音量で語音理解が向上。補聴器の利用で耳鳴りの軽減も期待できる。
2月26日	高度難聴	3年前に右耳用の補聴器を購入したが、装用しても聞こえが十分ではなく、会話の内容が聞き取りにくく困っている。	補聴器を両耳で装用することで、聞き取りの向上が期待できる。なお、障害者手帳の対象となる可能性があるため、耳鼻科の受診を勧めた。
2月28日	軽度難聴	1年前から補聴器を使用している。職場は食品工場で騒音が多く聞こえにくい。インカムで指示が出るため、困っている。	補聴器設定で職場用（騒音環境向け）のモードの活用を勧めた。また、可能であれば騒音の少ない部署に異動についても検討してもらう。
3月28日	軽度難聴	家族との会話で聞こえにくくなり補聴器を検討している。左耳の耳鳴りも気になっている。	補聴器を利用することで聞こえの改善と、耳鳴りの軽減も期待できる。試聴してから検討いただく。

1-（3）ピアカウンセリング

①ピアカウンセリング（ろうあ者）

ア 相談者男女別、年齢別

（単位：人）

年 代	10 代	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代	80 代	計	前年度
男 性	0	2 2	1 2	9	1 4	1 6	2 8	2 2	1 2 3	1 1 7
女 性	0	1 2	7	6	1 1	3 1	4 2	3 6	1 4 5	1 5 4
計	0	3 4	1 9	1 5	2 5	4 7	7 0	5 8	延べ2 8 2	延べ2 7 1
うち新規	0	1	2	1	0	0	0	0	4	5

イ 来館、高齢者・就労関係・企業等訪問

（単位：人）

年	月	来 館	高齢者訪問	就労関係・企業等訪問	計	前年度
7 年	4 月	2 6	1 5		4 1	1 4
	5 月	2 2		4	2 6	1 7
	6 月	1 9	1	2	2 2	2 2
	7 月	2 0	0		2 0	2 2
	8 月	1 9	1 0		2 9	1 6
	9 月	1 3	5		1 8	3 4
	1 0 月	1 6	1 2		2 8	1 8
	1 1 月	9	7		1 6	2 0
	1 2 月	1 2	5		1 7	2 3
8 年	1 月	1 3	2		1 5	3 5
	2 月	1 6	2		1 8	2 0
	3 月	1 0	6		1 6	2 1
計		1 9 5	6 5	6	2 6 6	2 6 2

ウ 来館者の相談内容

（単位：人）

	月	就労関係等	日常生活等	人間関係等	トラブル等	その他	計	前年度
7 年	4 月	5	6			1 5	2 6	1 4
	5 月	8	4			1 0	2 2	1 6
	6 月	4	3	1		1 1	1 9	1 6
	7 月	3	5			1 2	2 0	2 0
	8 月	4	5			1 0	1 9	1 6
	9 月	2	3	1		7	1 3	1 9
	1 0 月	3	2			1 1	1 6	1 8
	1 1 月	3	2			4	9	1 7
	1 2 月	2	4	1		5	1 2	1 5
8 年	1 月	1	2			1 0	1 3	2 2
	2 月		3			1 3	1 6	1 7
	3 月		4			6	1 0	1 7

計	35	43	3		114	195	207
---	----	----	---	--	-----	-----	-----

エ 高齢者・企業等訪問

(単位：人)

年	月 日	場 所	就労 関係等	日常生 活面等	人間 関係等	企業・ 施設 相談等	そ の 他	計
7	4月 15日 (火)	佐賀市シルバーコート八戸		5				5
	23日 (水)	佐賀市シルバーコート八戸		5				5
	28日 (月)	佐賀市シルバーコート八戸		5				5
	5月 28日 (水)	ハローワーク	2					2
	29日 (木)	ハローワーク	2					2
	6月 8日 (日)	サポートセンター	2					2
	24日 (火)	佐賀市内		1				1
	8月 6日 (水)	佐賀市シルバーコート八戸		5				5
	8月 15日 (金)	佐賀市シルバーコート八戸		5				5
	9月 9日 (火)	介護老人保健施設きりん		5				5
	10月 1日 (水)	介護老人保健施設きりん 引越し		7				7
	10月 6日 (月)	介護老人保健施設きりん		1				1
	10月 23日 (木)	介護老人保健施設きりん		4				4
	11月 7日 (金)	介護老人保健施設きりん		7				7
	12月 23日 (火)	小城市おたっしや本舗		5				5
8	1月 29日 (木)	佐賀市訪問相談 小城市訪問相談		2				2
	2月 16日 (月)	ぶどうの木クリニック		2				2
	3月 30日 (月)	ぶどうの木クリニック		6				6
計			6	65				71

相談の特徴

・70～80代の高齢者相変わらず多い。 ＊最近では60代が増加。 ＊スマホ操作等

(7) 各種相談

【指定特定相談支援事業】

(4) 各種相談（ろうあ者）

月 日	相談対象者	相談内容	対応
●ろう者（女性・転職後7年目）			
★職場での悩み（上司・同僚・私生活）相談、継続的に見守り・サポート			

4 月～	・本人、障害者就業・生活支援センターワーカー佐賀就業支援員、職場相談員、本人の母	・本人からの近況報告 ・本人からのメール等による困り事等相談、職場相談員からの連絡等に関し相談。 ・職場の同僚とのコミュニケーションに関し悩み。 ・本人 GH 入所中。 ・本人の母、兄に関し。 ・本人の生活上の問題に関し。	・状況に合わせその都度対応。 ・必要な関係機関を交え支援。 ・本人の会社へ出向き、話し合い及び本人と会って話す等対応。 ・職場相談員と情報提供。
5 月 28 日	・本人来所	・兄のことについて近況報告	・傾聴
9 月 26 日	・本人メール	・嬉しい報告 時給が 70 円アップ。	
11 月 5 日	・本人メール	・職場・生活・今後について の悩み相談。	・繰り返しメールにてやり取りし言葉かけを行う。
12 月 6 日	・本人職場相談員さんよりメール	・近況報告、連絡先（職場スマホ）変更。	
●ろう者（男性）B 型肝炎給付金申請 ★終了			
4 月 25 日	・本人来所	・B 型肝炎ウィルス給付金について、対象者か否かの相談。	・これまでの経緯等聞き取り確認。 ・必要書類等を揃えるよう伝える。
5 月 21 日	・弁護士事務所へ連絡	・本人の現在の状況、経緯等説明。	・弁護士事務所からの回答待ち。
5 月 22 日	・弁護士事務所より連絡	・弁護士事務所より、本人の状況について数点質問を受ける。	・本人へ動画チャットにて質問内容を確認後、弁護士事務所へ連絡にて回答。 - その後、必要書類を本人の代理で弁護士事務所へ届ける。
6 月 4 日	・本人より動画チャット	・本人より、妹へ代わりに連絡して欲しい。	・本人の代わりに妹さんへ電話し、要件を話す。
6 月 6 日	・弁護士事務所より連絡	・弁護士事務所へ出向く。 ・実母のことについて、本人妹さん（聴者）へ情報収集を頼む。	・今後の確認事項について弁護士より説明を受ける。 ・本人へ妹さんとの会話内容を動画チャットにて伝達する。

			・本人妹さん（聴者）へ連絡。
6月13日	・本人妹さん（聴者）へ連絡	・本人妹さん（聴者）より、実母のことについて回答。	・本人へ、妹さんとの会話内容を動画チャットにて伝達する。 給付対象となる、必要最低限の証拠書類が取集できず、今回の給付申請は無効となる。
●ろう者（男性） ★B型作業所・生活面での問題を継続的に支援			
4月～ 10月末	・本人来所 定期的に仕事のことに ついて相談。		・本人の話を傾聴し、アドバイ ス。
5月7日	・本人来所	・勤務シフト変更日が10 日前から5日前になった ことに不安を感じ相談。	・行事等、シフト変更対応が無理 な日は、事前に届けるようアド バイス。
6月5日	・本人来所	・兄弟へメールするが、要 件が伝わっているか心配。	・本人の代わりに兄弟へ電話を かける。
7月13日	・本人来所	・職場の担当場所変更の報 告と不安。	・本人の話を傾聴、励まし。
10月22日	・本人来所	・職場シフト表の記述方法 が変わり見間違えた。	・シフト表見方の確認を一緒に 行い、今後の対応に気を付ける ようアドバイス。
11月5日 11月9日	・本人来所	・職場勤務形態について。	・本人の話を傾聴、励まし。
1月7日	・本人来所	・仕事シフトについて。	
2月6日	・本人来所	・ろうあ者スポーツ大会と パラスポーツ大会時期が 重なることに対するの悩 み。	・傾聴後アドバイス。
●ろう者（女性） ★日常生活支援			
9月9日	・本人ケアマネより連絡	・今後（退院後）、自宅での 自立した生活のための支 援について。	・移動手段、社会資源活用につい て話す。
9月30日	・本人ケアマネより連絡	・通院時の通訳派遣につい て。	・通訳派遣のながれ、窓口を紹 介。
10月24日	・本人ケアマネより連絡	・本人が現在利用中のタク シー会社が閉店。今後につ いて相談。	・本人は引き続きタクシーを希 望。FAXで呼べるタクシー会社 を探して欲しいと頼む。
12月17日	・本人自宅にてケース会 議	・今後の生活。（食事面につ いて）	・本人の希望で、宅配弁当の回数 を減らす。（その後の負担につい

			て経過観察。)
12月30日	・本人ケアマネさんより TEL	・年末で協会通訳派遣事務所と連絡がつかない。	・年明けすぐの皮膚科受診について（派遣依頼）。派遣担当者へメールを行いつなぐ。
●ろう者（女性） ★生活面での問題を継続的に支援			
4月～ 10月末	・本人来所 生活面について、不安や 悩み相談	・母親のこと等。	・本人の話を傾聴し対応。
7月13日	・本人来所	・母親の様子が心配。	・入居施設へ連絡。 ・本人が登録している電話リレーサービスを使用し、使い方を一緒に動作確認。 ・翌日は、本人が一人で電話リレーサービスを使用できた。
●ろう者（男性） ★仕事（A型作業所）面で継続的に支援			
8月31日	・本人来所	・作業所職員の対応に不満。	・本人の話を傾聴後、今後の対応等、アドバイス。
11月23日	・本人来所	住民票がある役所にも相談済み。 今後の対応について相談。 ・職場職員、町役場職員、県職員との話し合いの経緯と今後について相談。	・その後も、同じ様な内容の相談で対応する。 ・本人の話を傾聴し、今後の話し合い時のマナー（怒り口調にならないこと等）や通訳派遣依頼手順について確認し改善。
●ろう者（男性） ★仕事面で継続的に支援			
6月18日	・本人来所	・再就職面接について（不満）	・通訳者任せにせず、不満があれば自分の言葉（手話）で話そうアドバイス。
●ろう者（女性） ★生活面で継続的に支援、見守り			
5月22日	・本人来所	・介護用品購入について相談。	・介護保険制度で給付（購入）されるか否か、支援員さんへ相談するようアドバイス。
7月13日	・本人来所	・本人へ頼まれ息子さんへ連絡。	・電話に出られないため、本人のスマホを借り、本人の代わりに要件をメール。
12月17日	・本人の知人	・今後の介護保険認定等について相談。	・本人の希望と家族の理解について話をする。
●ろう者（女性） ★★生活面で継続的に支援、見守り			

8月9日	・本人弟さん夫婦来所	・本人の生活面等について相談。	・ろう相談員らと一緒に情報共有。
8月9日	・本人入所中、見守りアパートへ出向く	・弟夫婦が、本人の現状(認知の程度等)を知りたい。	・弟夫婦を交え、本人と雑談しながら、本人の現状を見てもらい、状況を判断してもらう。
8月9日 ～ 8月15日			・夜間体制が安心で、本人の希望とおり自由な外出許可が認められる施設(アパートメント形式)を探す。 *ネット、電話で確認等行う。 ・本人弟さんへ状況をその都度連絡。
8月15日	・本人弟さんより連絡	・転居について、来佐し相談したい。(9/9, 9/10)	・来佐に合わせ、本人支援員らとの会議日程を調整する。 ・転居候補施設見学のアポ取り。 ・9/9までの間、本人弟さんと数回連絡にて情報共有。
9月9日 (午前)	・居宅介護支援事業所見学		・本人、弟さん夫婦、ろう相談も同行。 ・見学後、ケアマネより施設について説明を受ける。
9月9日 (午後)	・本人、おたっしや本舗相談員、認知症支援専門員、本人弟さん夫婦、ろう相談員等で今後について会議	・安心した環境で、本人の希望とおり生活して欲しい。	・同席した支援員らも、本人の認知度が病院の判定結果より鮮明であり、本人が希望する選択をされ、楽しく生活することに同意。 ・転居の手続きを進めること方向となる。
9月10、11、13、17、18、19、24、29、30	・本人弟、居宅介護支援事業所ケアマネ現支援員に連絡	・転居について。	・転居手続きを進めていく。 ・現在入居している見守りアパートの退去手続きについて相談。 ・本人、弟さん夫婦と情報共有。
10月1日	・本人、本人弟さん夫婦、ろう相談員、居宅介護支援事業所ケアマネ他	・転居日	・転居時サポート、今後の生活等について説明時同席。 ・系列病院受診。(投薬)
10月1日 ～31日	・本人弟さん、居宅介護支援事業所ケアマ	・必要に応じ連絡。	・その都度対応。

11月2日	・本人ホーム（居宅）へ訪問	・歓談。	・居宅介護支援事業所ケアマネさんへ、毎朝のスマホ電源チェック見守りを願う。
12月3日	・本人ホーム（居宅）へTEL		・居宅介護支援事業所ケアマネさんへ本人の近況状況を尋ねる。（金銭管理等含め）
12月17日	・本人の通訳を担当した人より連絡	・外出について相談。	・居宅介護支援事業所ケアマネさんへ伝える。
12月26日	・本人弟さんよりTEL	・近況報告（12/25に本人転倒。整形外科受診し2週間分処方。	・今後変化があった際等には情報共有することを話す。遠方に居るため心配していると話される。
2月4日	・本人弟さんよりTEL	・医療費助成申請について。 ・スマホ機種交換について。	・申請のながれを説明する。 ・スマホ機種交換代理店を紹介。（2/26, 27 来佐予定）
2月26日	・本人弟さん夫婦来所	・医療費助成等について。 ・スマホについて。	・受給者証、助成申請方法について説明する。
3月4日	・本人の通訳をした人が来所		・2月26日の内容について確認。
3月25日	・本人スマホの件でホーム（居宅）職員へTEL	・ピア相談員が数日前からlineTELをするが、つながらないため。	・本人スマホを職員さんに確認してもらったが電源はON。しかし通話ができないため、ピア相談員がホームへ行き、そこから遠隔サポート（ICT 担当職員対応）
●ろう者（男性） ★★入院中 今後の生活について			
2月24日	・本人入院中の病院へ相談（文書作成しピア相談者が訪問する際、職員さんへ手渡してもらう）		
2月25日	・本人入院中の病院地域連携室職員よりTEL		・本人の今後について相談。介護保険認定調査等について市役所へ連絡してもらうようお願いする。
2月30日	・本人入院中の病院へ訪問（ピア相談員と2人）	・介護認定調査日 ・入院中の病院職員	*4月介護認定調査は非該当

	* 2/30 転院	ケアマネジャー 中部広域連合認定調査員	(61 歳 認知機能に問題はなしと判定。5/1 現在入院中の病院と今後について相談予定)
●その他			
	・市役所より連絡 ・総務省出先機関 ・嬉野バリアフリーツアーセンターより連絡 ・ろうあ者来所（相談のため） ・日常生活用具申請の件で市役所、当センター、市役所と3回目の来所（ろう者）	・聴覚障害者（要支援 1）高齢者入所施設についての相談。 ・バスの予約は、FAX 対応がなく電話またはネット申込みのみ。対応方法が知りたい。 ・電話リレーサービスについて問い合わせ。 ・日常生活用具の申請をしたい。 ・日常生活用具申請の手続きで混乱し相談。	・他の聴覚障害者の入所状況等を話す。 ・状況を尋ね、電話リレーサービスを紹介。また、バス会社へ、今後の対応方法を拡充してもらうよう、はたらきかけて欲しいと話す。（バス会社の名前は言われなかった。） ・登録の方法を説明。また、聴覚障害者本人に来所いただき、説明しながら登録申込作業を進めることも可能であることを伝えて欲しいと話す。 ・日常生活用具申請方法等について説明。パンフレット、インターネットの参考情報を印刷し渡す。 ・専門店さんへ TEL にて確認しながら本人へ説明。 後日、市役所へ本人が見積書（専門店にて作成）を持参したところ 給付残高不足のため。自己負担が高額となり一旦保留となる。

(8) 研修会、大会等参加状況

区 分	月 日	主催者	場所内容等
全聴情協 施設長会議	6月26日(木)～ 27日(金)	全国聴覚障害者情報提供施設 協議会	富山県 施設長会議、定期総会
第6ブロック (九州)施設長会議	10月10日(金)	全国聴覚障害者情報提供施設 協議会 第6ブロック	Zoom オンライン会議 ブロック研修会、各県現状報告
第6ブロック(九州) 施設長会議・研修会	12月18日(木)～ 19日(金)	全国聴覚障害者情報提供施設 協議会 第6ブロック	長崎県聴覚障害者情報センター ①全体研修会 ②施設長会議 ③意思疎通意見交換会 ④ソフ担分科会

(9) 社会参加促進事業

① 聴覚障害者社会参加促進事業

9月23日(国際手話デー) ら・かんぱねら上映会&トークショー

② 聴覚障害者のための日曜教室

ろうあ者

回 数	実施日	時 間	テーマ	講 師	参加者
第1回	11月23日	10～12	鳥獣被害等	農林水産省鳥獣被害アド バイザー	25人
第2回	8年 1月17日	10～12	地震と災害への備え (情報入手方法等、キキクル)	佐賀地方気象台リスクコ ミュニケーション推進官	43人
第3回	3月15日	10～12	「東京 2025 デフリンピックが終えて レガシーとしての共生社会へ」	一般財団法人全日本ろうあ 連盟スポーツ委員会委員長	49人

難聴者

回 数	実施日	時 間	テーマ	講 師	参加者
第1回	8年 1月17日	10～12	地震と災害への備え (情報入手方法等、キキクル)	佐賀地方気象台リスクコ ミュニケーション推進官	8人
第2回	1月30日	10～12	災害時避難確保計画	佐賀市危機管理防災課 避難確保支援員	8人
第3回	3月7日	10～12	音は脳で聞いている	デマント・ジャパン(株)	6人

				認定補聴器技能者	
--	--	--	--	----------	--

③ 聴覚障害者企業情報交換会

季節性インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症感染拡大のため中止。

(10) 広報啓発事業

①令和7年度 ホームページ閲覧件数

○4月～令和8年3月で見られたページ（ページビュー）の数・・・180,794件

○4月～令和8年3月で見られた人（訪問者）の数・・・・・・・・・・142,947人

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
ページビュー（件）	13,738	14,406	14,353	14,717	14,357	14,428	
訪問者（人）	10,211	11,091	10,958	11,368	10,356	10,481	
区 分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ページビュー（件）	15,964	15,828	14,925	15,041	15,511	17,526	180,794
訪問者（人）	12,673	13,308	12,818	12,369	12,726	14,588	142,947

○主なページの内容とその閲覧件数

ア トップページ・新着情報や各ページのタグを掲載 55,176件

イ センターのこと・目的や業務、利用案内、アクセス方法等を掲載 10,360件

ウ 講座のこと・・・事業として行っている講座の案内や申込書等を掲載 23,635件

エ きこえのこと・・・聴こえの相談やピアカウンセリング等を掲載 19,898件

オ みみよりなこと・みみよりバックナンバー、イベントを掲載 37,991件

カ SAGA2024のこと・SAGA2024に関する情報を掲載 22,745件

②サポートセンターだより みみよりなお知らせ（毎月15日発行）

令和7年4月15日～令和8年3月15日 A4版両面 カラー 1,500部

配布先 県・市町障害福祉担当部課、県・市町社会福祉協議会、ろう学校、
特別支援学校、佐賀市内老人クラブ、佐賀市内公民館等

③TV・報道

佐賀新聞「手話通訳、佐賀の合格率高く 難関資格、過去10年で4度の全国一」8月25日

佐賀新聞「手話の日」聴覚障害 理解深めて 「ら・かんぱねら」字幕付きで堪能」9月25日

④第7回聴覚障害者・情報支援者による

佐賀インターナショナルバルーンフェスタ写真コンテスト

応募締切 令和7年11月16日（日）18時必着

応募数・25人（48作品）＜聴覚障害者17人、情報支援者8人＞

うち、県外から 7 人（大阪 1 人、兵庫 1 人、福岡 5 人）

審 査 日 令和 7 年 11 月 18 日（火）13 時 00 分～14 時 40 分

表 彰 式 令和 7 年 12 月 21 日（日）15 時 20 分～16 時 20 分

「第 6 回バルーン写真コンテスト」

※同日に前年度大雨のために見送った第 6 回バルーン写真コンテストの審査及び表彰を実施。

応 募 数・8 人（16 作品）＜聴覚障害者 4 人、情報支援者 4 人＞

⑤聴覚障害者企業情報交換会

※新型コロナウイルスが 5 類になってからも、コロナやインフルエンザ等感染症への警戒により集合等が懸念されているため見合わせ中。

（1 1）災害避難訓練等

災害避難訓練等

① 安否確認システム

●出水期前～梅雨・大雨に関する注意喚起

＜注意喚起：6 月 6 日（金）12 時 00 分 送信＞

出水期前に備蓄品の点検・確認を呼びかける。6 月 8 日（日）から雨が続く予報あり。

＜注意喚起：6 月 10 日（火）13 時 00 分 送信＞

前日の夜から雨が続いていおり、今後も 24 時間雨量にて 100 ミリの予想あり。土砂災害と低い土地の浸水に警戒を呼びかける。

＜注意喚起：8 月 9 日（土）9 時 45 分 送信＞

雨が降り朝 6 時からの 24 時間雨量で 150 ミリの予想。また夜 6 時からの 24 時間で 200 ミリの予想がでていたため、避難所の確認と備蓄品の確認を呼びかける。

＜注意喚起：8 月 9 日（土）12 時 00 分 送信＞

落雷や竜巻など激しい突風が発生する恐れ。停電への備えを呼びかける。停電時はエアコンも使えなくなるため、冷やすための氷を事前に作るように呼びかける。

＜注意喚起：8 月 11 日（月）7 時 53 分 送信＞

前日からの大雨に続き、昼前までにかけて線状降水帯が発生して大雨災害の危険度が急激に高まると発表されたため、注意を呼びかける。

●熱中症に関する注意喚起

＜注意喚起：7 月 5 日（土）9 時 48 分 送信＞

梅雨明けから連日の熱中症警戒アラート発令。暑さ指数と熱中症について注意喚起。

●海水温が高く潮位が上がっていることに関する注意喚起

＜注意喚起：7 月 23 日（水）11 時 00 分 送信＞

平年より海水温が高く潮位が平常に比べて 10～20 センチほど高い状態が続く。翌日から 3 日間大潮と

なるため、海岸や河口付近の低い土地の浸水・冠水について注意喚起。満潮時刻を伝える。

NET 1 1 9 運用状況

- ・唐津市消防本部…令和 2 年 7 月 1 日より運用開始。
- ・佐賀広域消防局…令和 3 年 4 月より運用開始。
- ・杵藤地区消防本部…令和 2 年 12 月より運用開始。
- ・鳥栖・三養基地区消防本部…令和 5 年 12 月 1 日から運用開始。
- ・伊万里・有田消防本部…令和 5 年 3 月 1 日より運用開始。

※各消防本部に導入される NET119 は、システムが異なっているものもあるため直結はできず、一旦住所他の消防通信指令経由となる。

(1 2) その他の事業

- ・聴覚障害者向け日常生活用具、UD 商品の展示…展示中
- ・聴覚障害者への施設、器具の貸出し…希望者なし

1-(7) 知事会見及び県議会等の同時通訳による情報保障

①知事会見等

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	
知事会見	1	1	1	1	1	1	
教育長会見			1				
災害対策本部							
計	1	1	2	1	1	1	
区 分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
知事会見	1	1		1	1		1 0
教育長会見		1			1		3
災害対策本部							0
計	1	2	0	1	2	0	1 3

②県議会一般質問（公式 YouTube 配信日：視聴回数 2026 年 4 月 25 日現在）

区分	視聴回数計	1 日目（日・回数）	2 日目（日・回数）	3 日目（日・回数）
2 月定例会	3, 144	2/26・1, 197	2/27・ 999	2/28・ 948
6 月定例会	4, 013	6/18・1, 302	6/19・1, 031	6/20・1, 680
9 月定例会	4, 157	9/17・1, 240	9/18・1, 210	9/19・1, 707
11 月定例会	3, 276	12/2・1, 194	12/3・830	12/4・1, 252
2 月定例会	代表質問	2/20・1, 055		

	3, 373	$2/25 \cdot 1, 183$	$2/26 \cdot 1, 268$	$2/27 \cdot 922$
--	--------	---------------------	---------------------	------------------

Ⅱ センターの利用状況

- (1) 月別利用者統計表……………1
- (2) 利用者内訳別……………2
- (3) 12か年利用者数実績……………3
- (4) 利用拒否件数……………3

1.令和 7 年度 4 月～8 年 3 月事業の執行状況について

(1)利用統計表

①部屋別、利用者

(単位：人)

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	6年度
研修・会議室	聴覚障害者	10	10	13	25	11	27	28	26	20	89	10	12	281	148
	団体関係者	52	64	74	80	65	82	230	119	75	86	59	46	1,032	951
	一 般	0	0	8	14	0	5	0	0	4	16	15	2	64	125
多目的 交流室	聴覚障害者	10	4	4	6	6	4	18	4	4	6	4	2	72	65
	団体関係者	36	46	75	74	34	42	84	59	42	38	36	22	588	616
	一 般	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	5	1	8	6
多目的 交流室（和）	聴覚障害者	0	6	18	8	8	0	4	8	6	0	5	6	69	84
	団体関係者	9	0	14	6	5	0	26	20	7	39	26	22	174	262
	一 般	2	0	7	0	0	5	0	5	2	0	3	7	31	20
ライブラリー	聴覚障害者	4	4	7	7	5	2	5	4	4	2	0	3	47	28
	団体関係者	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	3	9
	一 般	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	10
聴こえの 相談室	聴覚障害者	17	44	14	14	51	17	7	3	6	16	12	11	212	193
	団体関係者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4	2
	電話・メール	4	2	3	1	0	1	1	1	1	0	2	5	21	32
	一 般	5	3	8	4	3	3	1	4	17	6	5	4	63	153
相 談 室	聴覚障害者	26	22	19	20	19	13	16	9	12	13	16	10	195	205
	団体関係者	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	1	0	4	14
	一 般	2	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	5	3
パソコン 事務室	聴覚障害者	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
	団体関係者	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	8
	一 般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
ビデオ 編集室	聴覚障害者	3	0	3	0	0	0	0	0	1	0	3	2	12	12
	団体関係者	12	11	2	12	13	10	15	9	14	9	10	13	130	156
	一 般	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
その他 見学等	聴覚障害者	176	118	193	103	122	208	109	142	57	106	108	160	1,602	1,684
	団体関係者	51	58	60	41	43	32	38	46	38	79	132	48	666	1,364
	一 般	30	24	20	28	32	50	21	42	30	51	60	77	465	761
合 計 (A)		450	418	542	452	421	502	604	501	341	556	516	453	5,756	6,920
6年度		628	799	715	546	407	748	433	549	458	455	563	619	6,920	

②利用者内訳別

(単位：人)

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	合 計
聴覚障害者	ろうあ者	230	161	230	169	172	165	170	192	103	229	143	191	2,155	2,509 47.0%
	難聴者	15	47	40	15	50	106	21	4	7	21	13	15	354	
	聴覚障害児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
団体関係者	手話	111	136	160	132	130	98	164	152	132	178	180	96	1,669	2,327 38.8%
	要約者	33	26	61	66	17	47	58	54	31	44	67	21	525	
	字幕	12	11	2	15	11	10	16	7	8	9	15	17	133	
一 般	行政・関係者	11	7	4	4	4	22	150	44	2	10	17	19	294	920 14.2%
	電話	4	2	2	1	0	1	1	1	3	0	2	5	22	
	一般	34	28	43	50	37	53	24	47	55	65	79	89	604	
合 計		450	418	542	452	421	502	604	501	341	556	516	453	5,756	100%
6年度		628	799	715	546	407	748	433	549	458	455	563	619	6,920	対前年度
															83.1%

(3) 12か年利用者数実績（平成26年4月1日～令和8年3月31日）

区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	計	割合(%)
聴覚障害者	ろうあ者	3,623	1,918	2,201	1,894	2,275	1,981	1,911	2,157	2,410	2,092	2,217	2,155	26,834	32.81%
	准聴者(電話・メール)	595	556	408	466	334	280	309	196	262	254	284	376	4,320	5.28%
	小 計	4,218	2,474	2,609	2,360	2,609	2,261	2,220	2,353	2,672	2,346	2,501	2,531	31,154	38.09%
団体関係者	手話通訳者	1,695	1,390	2,171	1,969	2,043	2,027	2,509	2,576	2,523	2,868	2,207	1,669	25,647	31.36%
	要約筆記者	1,077	1,116	778	848	660	652	511	988	1,058	982	760	525	9,955	12.17%
	字幕制作者※					396	405	355	258	169	153	172	133	2,041	2.50%
	行政関係者	995	434	334	367	383	264	259	250	353	230	199	294	4,362	5.33%
	小 計	3,767	2,940	3,283	3,184	3,482	3,348	3,634	4,072	4,103	4,233	3,338	2,621	42,005	51.36%
一 般		2,793	2,700	1,297	1,393	917	947	679	644	532	796	1,081	604	14,383	17.59%
合 計 (A)		10,778	8,114	7,189	6,937	7,008	6,556	6,533	7,069	7,307	7,375	6,920	5,756	81,786	107.0%
目標数 (B)		4,000	4,500	5,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	67,500	
対目標(A)/(B)		2.69	1.80	1.44	1.16	1.17	1.09	1.09	1.18	1.22	1.23	1.14	0.96	1.21	

※字幕制作者の区分は30年度から新設

(4) 利用拒否件数一なし